



家の光記事活用発表



あいさつする千勝真知子会長



四つ竹(岩瀬地区)



リズム体操(下館地区)



会場外には女性部員が作った作品を展示



四つ竹(明野地区)



コーラス(関城地区)



コーラス(大和地区)



よさこいソーラン(真壁地区)



四つ竹(結城地区)



リズムダンス(下館地区)



舞踊(下館地区)



踊り(明野地区)



コーラス童謡(結城地区)



手話(下館地区)



大正琴(真壁・明野地区)



四つ竹(協和地区)



フラダンス(岩瀬地区)



J A 北つくば女性部 文化活動発表会・家の光大会

活動成果を互いに発表

J A女性部は12月16日、「J A女性部文化活動発表会・家の光大会」を筑西市の明野公民館「イル・ブリランテ」で開きました。同大会は、生活文化活動と女性組織活動の情報交換や交流を通して女性部の活性化を図るとともに、JAと組合員、地域住民の絆を深める「ふれあいの場」をつくることを目的に開き、家の光購読者や女性部員、関係者約650人が参加しました。

千勝真知子会長は「女性部は活発な文化活動と家の光記事を活用しながら仲間づくりにつなげている。これからも仲間を増やし、地域に根ざした活動をしていく」と力強く訴えました。大会では、女性部員4人が「家の光」三誌の記事を活用した体験を発表。下館地区女性部の青木まき子さんは「家の光に掲載されている『きずなの力被災者から便り』は、皆が前に進もうと頑張っている姿に感動する。私も辛い時苦しい時に勇気づけられる記事。防災にも役立つのでぜひ皆さんにもお勧めしたい」と呼び掛けました。

文化活動発表会では各地区から15の団体がエントリー。部員の皆さんのが日頃から取り組んでいる踊りやコーラス、大正琴の演奏を披露しました。

記念講演では、日本農業新聞にもコラムを執筆するタレントの島田洋七さんを講師に招きました。島田さんは、「笑顔でいきんしゃい!」をテーマに、笑いながら楽しく生きる素晴らしさを祖母との思い出話を織り交ぜながら軽妙な口調で語り、会場を沸かせました。

J Aでは、くらしを支える「家の光」をJAと女性部のよりどころとし、仲間づくりのツールとして積極的に「家の光」「地上」「ちやぐりん」の普及運動に取り組んでいます。



家の光協会から表彰を受けた発表者

記事活用発表者

題 目	発表者	地区名
女性部と「家の光」	嶋田 悅子さん (写真左から1番目)	岩瀬
JA女性部組織に参加して	飯島 まさいさん (写真左から2番目)	協和
防災…あの日の事	青木 まき子さん (写真右から2番目)	下館
母と私と「家の光」	熊倉 勇子さん (写真右から1番目)	明野

(発表順)